

平成 21 年 11 月 23 日 第 2 回
経営評価委員会 資料 1

平成 20 年度の 決算状況について

平成 20 年度の決算状況について

【市立病院事業全体】

(単位：百万円)

項 目	16 年度	17 年度	18 年度	19 年度	20 年度
医業収益 ①	18,030	17,905	16,415	16,699	16,156
うち入院収益	13,563	13,539	12,235	12,655	12,393
うち外来収益	3,853	3,771	3,606	3,417	3,172
医業費用 ②	19,966	19,944	19,153	20,044	19,472
うち職員給与費	11,354	11,170	11,156	11,697	11,087
(うち退職給与金)	555	842	1,067	1,543	1,365
うち材料費	4,759	4,708	4,120	4,424	4,383
うち減価償却費	867	855	961	1,016	1,089
医業損益 ①－②	△ 1,936	△ 2,039	△ 2,738	△ 3,345	△ 3,316
医業外収益 ③	1,494	1,563	2,120	1,869	1,901
うち他会計負担金	1,255	1,293	1,922	1,688	1,747
医業外費用 ④	682	658	578	562	544
看護学院収益 ⑤	0	0	0	175	167
看護学院費用 ⑥	0	0	0	189	180
経常損益 (①+③+⑤)－(②+④+⑥) ⑦	△ 1,124	△ 1,134	△ 1,196	△ 2,052	△ 1,972
特別利益 ⑧	9	13	49	13	32
特別損失 ⑨	71	57	164	241	42
当年度純損益 (⑦+⑧－⑨)	△ 1,186	△ 1,178	△ 1,311	△ 2,280	△ 1,982
累積欠損金	8,227	9,405	10,716	2,280	4,262
現金・預金残高	2,934	3,143	3,018	1,761	521
企業債残高	6,772	7,107	6,905	6,821	6,869
長期借入金残高	1,975	2,487	0	0	0

【総合磐城共立病院】

(単位：百万円)

項 目	16 年度	17 年度	18 年度	19 年度	20 年度
医業収益 ①	14,755	14,933	13,749	14,264	13,938
うち入院収益	11,289	11,493	10,448	11,119	11,014
うち外来収益	3,011	2,992	2,878	2,705	2,499
医業費用 ②	16,151	16,172	15,451	16,817	16,666
うち職員給与費	8,766	8,737	8,560	9,510	9,286
(うち退職給与金)	391	592	538	1,121	1,115
うち材料費	4,252	4,224	3,710	4,046	4,044
うち減価償却費	728	733	843	885	963
医業損益 ①－②	△ 1,396	△ 1,239	△ 1,702	△ 2,553	△ 2,728
医業外収益 ③	1,144	1,210	1,390	1,392	1,489
うち他会計負担金	926	960	1,208	1,224	1,348
医業外費用 ④	496	480	441	456	445
看護学院収益 ⑤	0	0	0	175	167
看護学院費用 ⑥	0	0	0	189	180
経常損益 (①+③+⑤)－(②+④+⑥) ⑦	△ 748	△ 509	△ 753	△ 1,631	△ 1,697
特別利益 ⑧	6	6	43	7	19
特別損失 ⑨	35	21	140	171	35
当年度純損益 (⑦+⑧－⑨)	△ 777	△ 524	△ 850	△ 1,795	△ 1,713
累積欠損金	4,431	4,955	5,805	1,795	3,508
経常収支比率	95.5%	96.9%	95.3%	90.7%	90.2%
職員給与費比率	59.4%	58.5%	62.3%	66.7%	66.6%
病床利用率(全病床)	76.8%	77.3%	72.1%	71.0%	66.9%

【常磐病院】

(単位：百万円)

項 目	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度
医業収益 ①	3,275	2,972	2,666	2,435	2,218
うち入院収益	2,274	2,046	1,787	1,536	1,379
うち外来収益	842	779	728	712	673
医業費用 ②	3,815	3,772	3,702	3,227	2,806
うち職員給与費	2,588	2,433	2,596	2,187	1,801
(うち退職給与金)	164	250	529	422	250
うち材料費	507	484	410	378	339
うち減価償却費	139	122	118	131	126
医業損益 ①-②	△ 540	△ 800	△ 1,036	△ 792	△ 588
医業外収益 ③	350	353	730	477	412
うち他会計負担金	329	333	714	464	399
医業外費用 ④	186	178	137	106	99
看護学院収益 ⑤					
看護学院費用 ⑥					
経常損益 (①+③+⑤)-(②+④+⑥) ⑦	△ 376	△ 625	△ 443	△ 421	△ 275
特別利益 ⑧	3	7	6	6	13
特別損失 ⑨	36	36	24	70	7
当年度純損益 (⑦+⑧-⑨)	△ 409	△ 654	△ 461	△ 485	△ 269
累積欠損金	3,796	4,450	4,911	485	754
経常収支比率	90.6%	84.2%	88.5%	87.4%	90.5%
職員給与費比率	79.0%	81.9%	97.4%	89.8%	81.2%
病床利用率(全病床)	73.3%	71.8%	64.0%	51.7%	45.5%

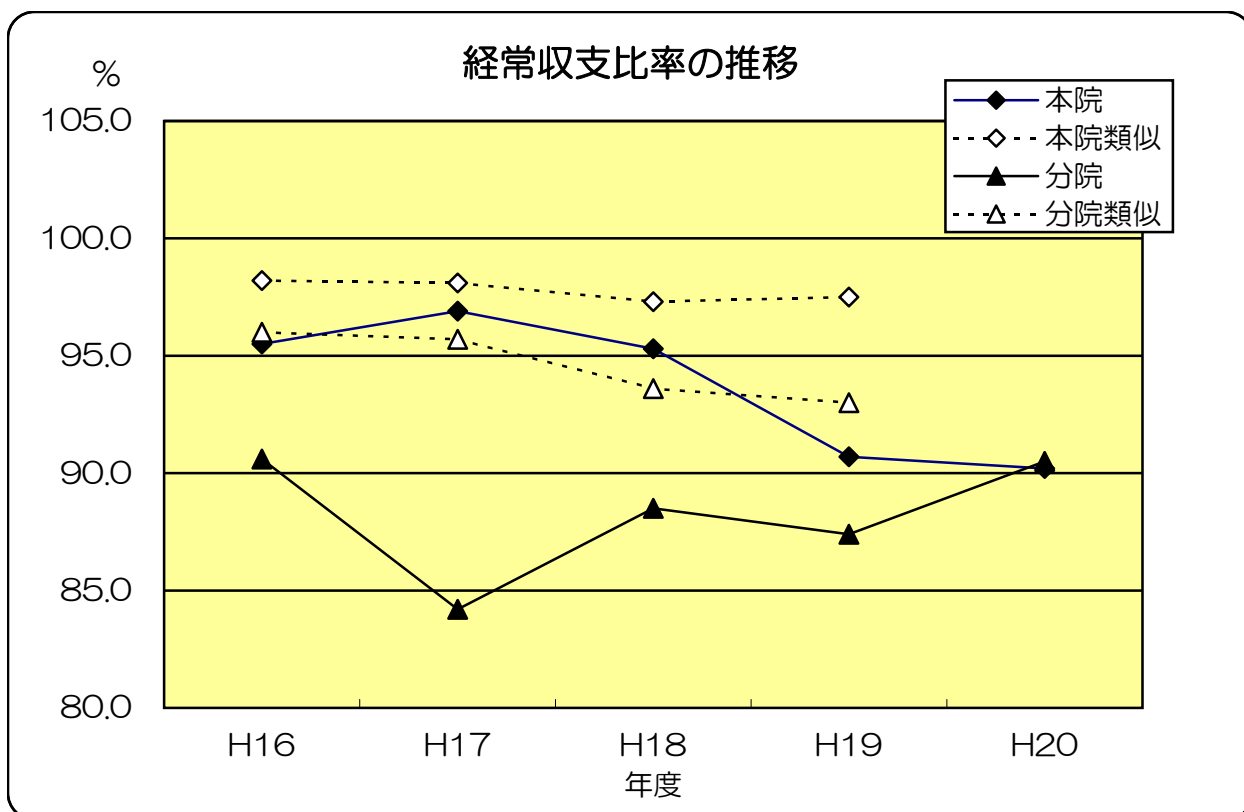
経常収支比率

経常費用が、経常収益によって、どの程度賄われているかを示す指標です。
 公立病院改革ガイドラインでは、公立病院改革プランに数値目標として必ず設定することとされている指標の1つであり、本市の市立病院改革プランでは、平成23年度の目標値を95%程度としています。

$$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$$

(単位: %)

区分	H16	H17	H18	H19	H20
共立病院	95.5	96.9	95.3	90.7	90.2
類似病院	98.2	98.1	97.3	97.5	
常磐病院	90.6	84.2	88.5	87.4	90.5
類似病院	96.0	95.7	93.6	93.0	



※本院の類似病院は地方公営企業決算状況調査報告記載の「500床以上」の病院を対象
 分院の類似病院は同報告記載の「300床以上400床未満」の病院を対象

職員給与費比率

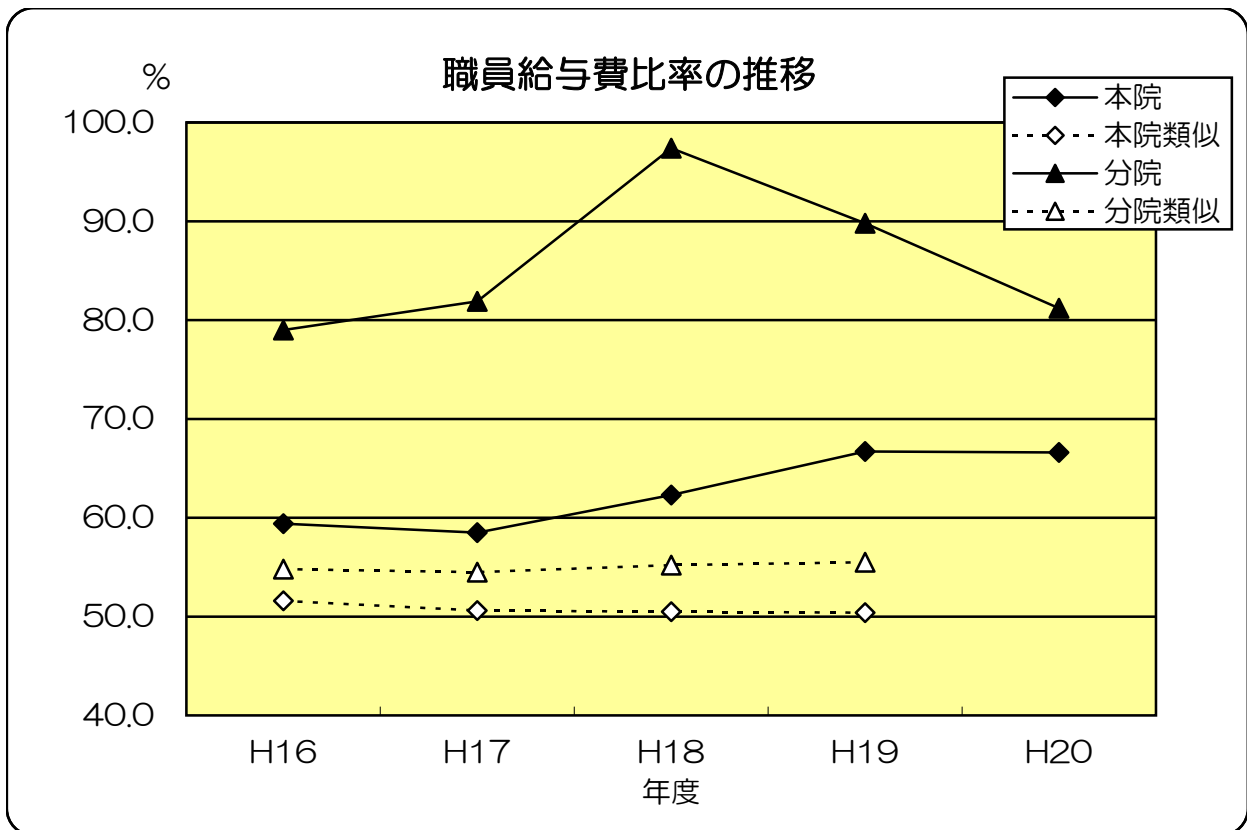
医業収益に対する職員給与費の割合から、病院の職員数等が、適切か否かを判断するために使う指標です。

公立病院改革ガイドラインでは、公立病院改革プランに数値目標として必ず設定することとされている指標の1つであり、本市の市立病院改革プランでは、平成23年度の目標値を65%程度としています。

$$\frac{\text{職員給与費}}{\text{医業収益}} \times 100$$

(単位: %)

区分	H16	H17	H18	H19	H20
共立病院	59.4	58.5	62.3	66.7	66.6
類似病院	51.6	50.6	50.5	50.4	
常磐病院	79.0	81.9	97.4	89.8	81.2
類似病院	54.8	54.5	55.2	55.5	



※本院の類似病院は地方公営企業決算状況調査報告記載の「500床以上」の病院を対象
 分院の類似病院は同報告記載の「300床以上400床未満」の病院を対象

病床利用率

病院の施設が有効に活用されているかどうかを判断する指標です。

公立病院改革ガイドラインでは、公立病院改革プランに数値目標として必ず設定することとされている指標の1つであり、本市の市立病院改革プランでは、平成23年度の目標値を90%程度（一般病床）としています。

$$\frac{\text{年延入院患者数}}{\text{年延病床数}} \times 100$$

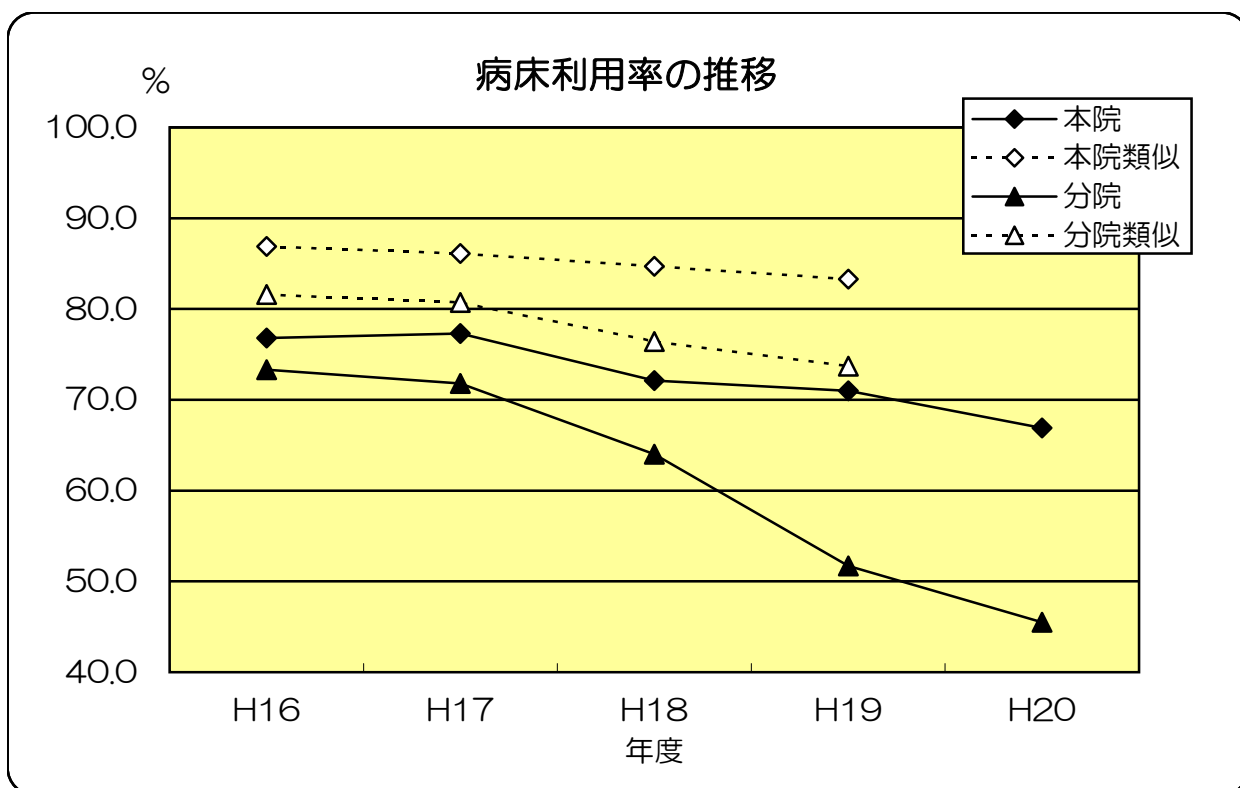
(単位: %)

区分	H16	H17	H18	H19	H20
共立病院	76.8	77.3	72.1	71.0	66.9
類似病院	86.9	86.1	84.7	83.3	
常磐病院	73.3	71.8	64.0	51.7	45.5
類似病院	81.6	80.7	76.4	73.7	

[病床数(各年度末)]

(単位: 床)

本院	893	889	889	889	889
分院	323	305	305	305	305



※本院の類似病院は地方公営企業決算状況調査報告記載の「500床以上」の病院を対象

分院の類似病院は同報告記載の「300床以上400床未満」の病院を対象